

エコマネジメント長野 産業労働部 環境方針

産業労働部は、「エコマネジメント長野 環境方針」、「長野県気候危機突破方針」等を踏まえ、省資源・省エネルギーの取組を徹底するなど、部の事業活動に伴う環境への負荷の低減に努めるほか、施策の推進に当たっても最大限環境に配慮し、持続可能な脱炭素社会の実現に向けて取り組みます。

1 産業部門のグリーンイノベーションの推進

グローバルメーカーに選ばれる「環境対応型企业」への転換を促進するため、ゼロカーボン関連技術の開発や製品のライフサイクルにおけるカーボン排出量の可視化・削減等を支援するとともに、県内企業の水素利活用を促進するため、産学官で構成するコンソーシアムを設置し、水素リテラシーの向上や利活用モデルの構築に取り組みます。

2 SDGs達成に向けた経営価値向上の支援

県内企業等がSDGsと企業活動との関連に「気付き」を得て、持続可能な経営につながられるよう、長野県SDGs推進企業登録制度の登録企業間の連携促進や、企業ごとの取組の見える化に取り組みます。

3 環境に配慮した事業の推進

事業の推進に当たっては、企業、大学、支援機関、他部局等と積極的に連携し、気候変動対策等の観点をリアルタイムに取り入れ、省エネルギーの推進や再生可能エネルギーの普及拡大に取り組みます。

4 しごと改革による効率的な働き方の推進

デジタル技術の活用による業務改革で、ペーパーレス化を更に推進するとともに、在宅勤務やフレックスタイム等の制度利用により、職員一人一人が効率的な働き方を主体的に取り入れられる環境整備を進め、日常業務活動における環境への負荷低減に努めます。

令和7年4月1日

長野県産業労働部長

米沢 一馬